

に勝つことを期待し、彼をスターと呼んだとき、ダミアンはいつもうれしく感じた」(×) 空欄5の直前の2文参照。その立場に疲れたのである。キ「彼の復帰試合に負けたとき、ダミアンは悪く感じなかった」(○) 空欄⑦の直前の3文参照。ク「ダミアンの次の目標は次のオリンピック試合で金メダルをとることだけだ」(×) 空欄7の直後の2文目参照。次の目標はより高い段階でアレンとスケートボードをすることである。



★ワンポイントアドバイス★

長文を読むときは、国語の読解問題を解く要領で指示語などの指す内容や、話の展開に注意するように心がけよう。

<国語解答>

- 一 問1 a ア b ア 問2 ア 問3 エ 問4 イ 問5 ウ 問6 イ・オ
問7 イ 問8 ア 問9 ア
- 二 問1 右 問2 a 問3 イ 問4 踊りが上手だった 問5 I ア II ア
III エ IV イ 問6 ウ 問7 一 イ 二 あ ウ い ア 三 ア
四 イ
- 三 問1 一 もつ 二 とぶ 問2 ア 問3 A うちょうてん B ふせき
問4 一 ウ 二 エ 三 イ 問5 A 六十 B 壬寅

○配点○

- 一 問1・問6 各3点×4 他 各4点×7 二 問1・問4 各4点×2
問2・問3・問6・問7四 各2点×4 他 各3点×8 三 各2点×10 計100点

<国語解説>

一 (論説文一内容理解, 空欄補充, 要旨)

問1 筆者は、「環境の問題点を批判し、改善の努力をするにせよ、あるいは、気持ちを切り替えて別の環境へ逃げてしまうにせよ、そうしたアクションは、環境と癒着してしまっている自分のあり方を解体しつつでなければ、結局……環境に癒着した自分を、いつまでも引きずることになってしまう」と述べている。つまり、環境が新しくなっても「生活の別の可能性を開く」ことはできないということである。そして、「ノリの悪い語り」「場違いな言葉遊び」をすべきだと述べている。

問2 「つらい環境のノリがマゾヒズム的に自分に刻み込まれている」という状態、とはつまり、環境の価値規範を「内面化」してしまっているということである。

問3 直後の「そうしたアクションは、環境と癒着してしまっている自分のあり方を解体しつつでなければ、結局……環境に癒着した自分を、いつまでも引きずることになってしまう」という内容をふまえると、エが正しい。

問4 直後の「ノりに逆らうつもりでとっていた態度が、……突き離れたはずのその環境と結局は共に生きることになってしまっている、という状態」が、イに合致する。

問5 筆者は、環境から自分が一步退いて距離をとり、客観的に環境を見ることを提案している。

重要 問6 イの内容は、筆者が「道具的な言語使用」と述べているものにあたる。よって、「玩具的な言